

「贅沢すぎるペイン」

県立神戸高等学校長
新谷 浩一

○ 『県立高校進学フェア』は大盛況でした

公立高校の入学選抜では倍率が年々低下し、特に私立高校の授業料実質無償化が始まった昨年度においては、受検者数にして前年度比5%以上の減少となりました。そこで今年度、新たに始まった取組が『県立高校進学フェア』です。県立高校の魅力・特色を紹介するイベントを3会場で開催することとし、各校の教員・高校生による学校紹介に中学生と保護者が同時に触れられる試みを実施したのです。神戸会場は1000人超が集まる大盛況。



本校もブースを出展しましたが、幸い大人気。順番を待っていただくために配布した整理券は用意した100枚を超え、2周目の配布をすることとなりました。学校紹介は自治会から3名の立候補者がいたので、そこは完全にお任せしたのですが、笑顔たっぷりの堂々たる説明ぶり。例えば、本校で古くから続く伝統行事「耐寒登山マラソン」について、中学生からの「しんどいだけの行事ですよね？」との質問への回答は実に見事でした。



「もちろん、しんどいですよ。それでもやり遂げた後の達成感はたまらないし、しかも友達と一緒に堂々と公道を走れるなんて経験、他では絶対にできませんからね」

名回答。思わず拍手を送りそうになった私です。結局、この日は神戸地区、阪神地区を中心に全部で37校がブースを出していたのですが、他校の校長先生から「神戸高校がいちばん人気でしたね」と評していただいたのはすべて3人の笑顔のお蔭です。本当にありがとうございます。

○ 『総合理学科説明会』も大盛況でした

その1週間後には本校講堂にて『総合理学科説明会』。250人を超える方が集まってくれたこのイベントでは総合理学科3年生が大活躍してくれました。課題研究の発表などをまじえながらの延々3時間。中学生にとっては「将来の自分」をイメージしやすい時間だったでしょう。



○ それでも先月で言えば25日がいちばん胸が躍りました



照り付ける日差しが厳しい日でした。私は神戸大学の深江グラウンドへ。ラグビー部の天王寺高校との定期戦です。前半立て続けに2つトライを許す苦しい展開でしたが、そこから粘りを見せて逆転。昨年に引き続いて勝利を収めてくれました。

勝利の瞬間を見届けた私は急ぎ神戸文化ホールに移動です。第73回兵庫県吹奏楽コンクールの神戸地区大会。上位7校に入れば県大会進出となりますが、入れなければ79回生は引退となります。「最近、調子が悪くて…」との財田先生からのご報告もあり、ずっと気になって仕方がなかったのです。それでも当日は見事な出来栄。見事に上位通過を果たしました。結果発表の瞬間を私もともにしましたが、歓喜の声、いいものでした。11日火曜の県大会も応援にいきますね。ともあれ両部のお蔭で密度の濃い1日でした。



さて、こんなふうに皆さんの活躍を追っかけている日々は楽しいのですが、明日からは出張等が連なり、私は10日ほど学校を留守にします。ということで、来週の通信はお休みさせていただきますね。

次号の発行は8月24日。どうせなら残りの8月もさんざん活躍して、「書きたい話が多すぎて悩むやんか」と私を困らせてみせますか。